

## 日本語文法 2

# 授受表現 (やりもらい表現)

## ものの授受表現

# 授受表現（やりもらい）

## \* 授受表現（やりもらい表現）

### \* 1、ものの授受表現（もののやりもらい）

\* 『もの』に対する所有権の移動を表わす文法

### \* 2、動作の授受表現（動作のやりもらい）

\* 動作によって生じる利益の交換を表わす文法

## ものの授受表現

### \* 『もの』の授受表現（『もの』のやりもらい）

\* 「あげる」「くれる」「もらう」の3つの動詞

上げる    呉れる    貰う

\* 「あげる」「くれる」「もらう」の待遇表現

さしあげる    くださる    いただく  
やる    くれる    もらう

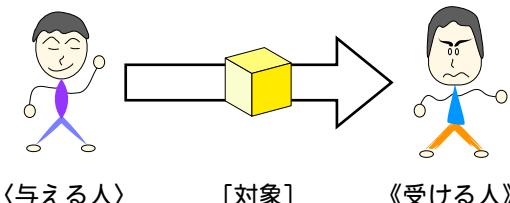
上位の待遇    ついねい  
下位の待遇    そんざい

# 授受動詞

- \* 「あげる」「くれる」「もらう」
- \* 〈与える人〉が《受ける人》に [対象] をあげる  
一人称NG
- \* 〈与える人〉が《受ける人》に [対象] をくれる  
一人称および  
ウチの関係の者
- \* 《受ける人》が〈与える人〉に [対象] をもらう  
一人称NG から

## 「あげる」

- \* 〈与える人〉が《受ける人》に [対象] をあげる  
一人称NG



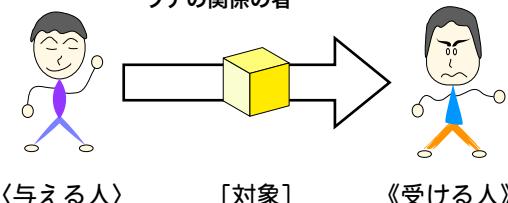
ジャックさんがチェンさんにプレゼントをあげる。

# 「あげる」

- \* 〈与える人〉が《受ける人》に [対象] をあげる  
一人称NG
- \* 陳さんが王くんにプレゼントをあげる。
- \* **わたし**が王くんにプレゼントをあげる。  
↓  
\* **(省略)** 王くんにプレゼントをあげる。
- \* 陳さんが**わたしに**プレゼントをあげる  
X一人称NG → 「くれる」を使う

# 「くれる」

- \* 〈与える人〉が《受ける人》に [対象] をくれる  
一人称NG  
一人称および  
ウチの関係の者



ジャックさんがわたしにプレゼントをくれる。

# 「くれる」

- \* 〈与える人〉が《受ける人》に [対象] をくれる  
一人称NG  
一人称および  
ウチの関係の者
- \* 陳さんがわたしにプレゼントをくれる。  
一人称
- \* 陳さんが弟にプレゼントをくれる。  
ウチの関係の者
- \* わたしが王くんにプレゼントをくれる。  
一人称NG
- \* 陳さんが王くんにプレゼントをくれる  
X 一人称および  
ウチの関係の者 以外NG

# 「くれる」

- \* 〈与える人〉が《受ける人》に [対象] をくれる  
一人称NG  
一人称および  
ウチの関係の者
- \* 陳さんがわたしにプレゼントをくれる。  
一人称
- \* 陳さんが弟にプレゼントをくれる。  
ウチの関係の者
- \* 陳さんが太郎にプレゼントをくれる。  
ウチの関係の者  
→ 「太郎」はウチの関係の者  
子供などの身内の名前

# ウチの関係の者

- \* ウチの関係の者
- \* 自分と同じグループに属する者
- \* 家族 (親、子、兄弟、祖父母、配偶者……)
- \* 親類 (おじ、おば、いとこ……)
- \* 関係の深い者 (恋人……)
- \* 同じ会社のメンバー (同僚、上司)

## 「くれる」

- \* 〈与える人〉が《受ける人》に [対象] をくれる  
一人称NG 一人称および  
ウチの関係の者
- \* 陳さんがわたしにプレゼントをくれる。  
一人称
- \* 陳さんが (省略) プレゼントをくれる。  
→省略されているのは「わたし」／「わたしたち」

「くれる」を用いた授受表現では、  
二格は「わたし (たち)」かウチの関係の者に限られる

# 「あげる」と「くれる」

- \* 〈与える人〉が《受ける人》に [対象] をあげる

↑  
視点

- \* 〈与える人〉が《受ける人》に [対象] をくれる

↑  
視点

主語が〈与える人〉である点では同じだが、  
どちらに視点を置いて表現するかという点で違いがある

# 「あげる」と「くれる」

- \* 〈与える人〉が《受ける人》に [対象] をあげる

視点

- \* 〈与える人〉が《受ける人》に [対象] をくれる

視点

\* 私が王くんに香水をあげる。

\* 王くんが私にビールをあげる。

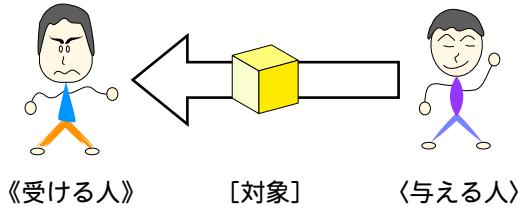
\* 私が王くんに香水をくれる。

\* 王くんが私にビールをくれる。

視点のない位置には「私」は使えない

# 「もらう」

\* 《受ける人》が 〈与える人〉<sup>に</sup> [対象] を **もらう**  
一人称NG **から**



チェンさんがジャックさんにプレゼントをもらう。

# 「もらう」

\* 《受ける人》が 〈与える人〉<sup>に</sup> [対象] を **もらう**  
一人称NG **から**

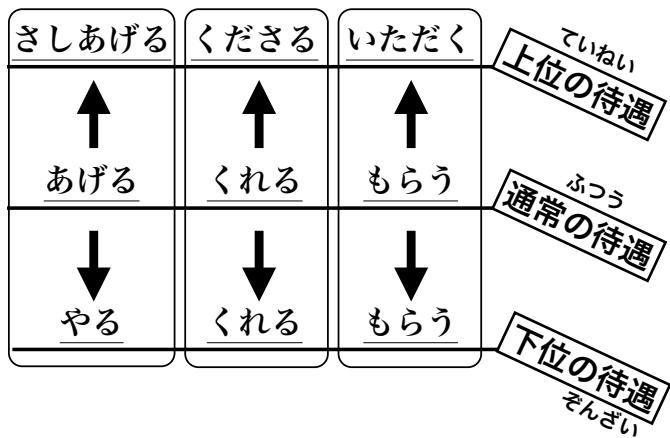
\* 陳さんが 王くんに プレゼントをもらう。

\* **わたし**が 王くんに プレゼントをもらう。

\* **(省略)** 王くんに プレゼントをもらう。

\* 王くんが **わたし**に **プレゼントをもらう**。  
一人称NG

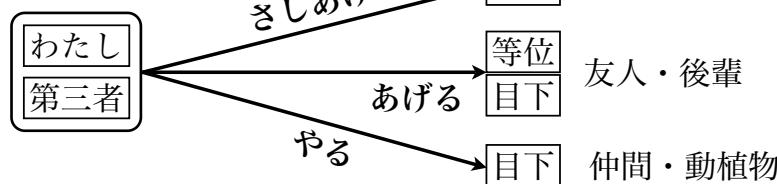
# 授受動詞の待遇表現



## 「あげる」の系統

\* 「さしあげる」「あげる」「やる」

主語 (が)



\* くだけた会話以外では、目下にも「あげる」を使う

## 「あげる」の待遇表現

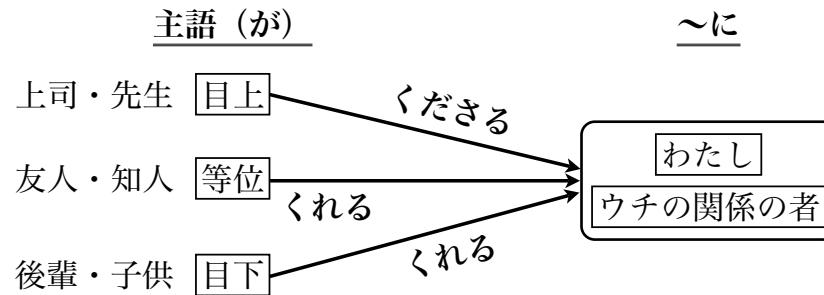
- \* (私が) 先生にビールや焼酎やワインをさしあげる。
  - \* 吳さんは金さんにキムチをあげた。
  - \* Qさんが若い娘におこづかいをあげる。
  - \* (私が) 子どもにお菓子をあげる (／やる)。
  - \* そんなにほしいんなら、(俺が、お前に) やるよ。
  - \* (私が) 植木に水をやる。
  - \* (私が) ペットにエサをやる。

## 「さしあげる」の用法

- \* 「さしあげる」→「あげる」の謙譲語
  - \* 大げさな感じなので直接は使いにくい
    - \* ? 「ビールをさしあげますので、飲んでください。  
→『懶懶無礼（いんぎんぶれい）』と思われる恐れがある
    - \* ○ 「ビールです。飲んでください。」
  - \* 謙譲の意味が薄い用法もある（丁寧語的）
    - \* 「10ポイントで記念品をさしあげます。」  
→ていねいな気持ちはあるが、へりくだる気持ちはない

# 「くれる」の系統

\* 「くださる」「くれる」「くれる」



# 「くれる」の待遇表現

\* 先生が (私に) 文法の参考書を くださった。

\* いつも厳しい先生が (私に) 100点を くださった。

\* 友だちが (私に) 誕生日プレゼントを くれた。

\* アメリカ人が弟にチョコレートを くれた。

\* クラスマートが健太郎にマンガを くれた。

\* 娘たちが (私に) 父の日にネクタイを くれた。

# けい ひ ご 軽卑語 「くれる」

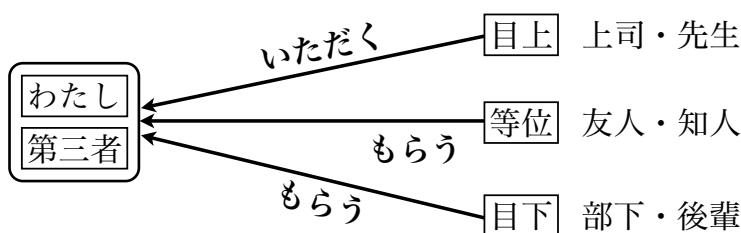
- \* 「くれる」 → 一般に「私」は主語にならない
- \* 「私」が主語となる用法がある → 〈軽卑語〉
- \* そんな端金、(私が) お前にくれてやる！
- \* うるさいと (私がお前に) ゲンコツをくれるぞ。
- \* (私が) 乞食にガムの残りをくれてやった。
- 相手を侮蔑・軽視する気持ちを含む表現

# 「もうう」の系統

- \* 「いただく」 「もうう」 「もうう」

主語 (が)

～に／～から



## 「もうう」の待遇表現

- \* (私が) 部長に海外出張のお土産をいただいた。
  - \* (私たちが) お客様からお誉めの言葉をいただいた。
  - \* 日本に住んでいるユリさんに、絵はがきをもらった。
  - \* (私が) 自動発行機で(学校から) 証明書をもらう。
  - \* 商品を買って(私がお店から) ポイントをもらう。
  - \* (私が) 子どもに『肩たたき券』をもらった。

# 授受表現

### (やりもらい表現)

## 動作の授受表現

## 授受表現（やりもらい）

## \* 授受表現（やりもらい表現）

### \* 1. ものの授受表現（もののやりもらい）

\* 『もの』に対する所有権の移動を表わす文法

## \* 2、動作の授受表現（動作のやりもらい）

\* 動作によって生じる利益の交換を表わす文法

## 動作の授受表現

\* 『動作』の授受表現（『動作』のやりもらい）

\* 「(～て) あげる」 「(～て) くれる」  
「(～て) もらう」 の3つの補助動詞

\* 「(～て) あげる」 「(～て) くれる」  
「(～て) もらう」 の補助動詞の待遇表現

<u>(~て) さしあげる</u>	<u>(~て) くださる</u>	<u>(~て) いただく</u>	ていねい 上位の待遇
<u>(~て) やる</u>	<u>(~て) くれる</u>	<u>(~て) もらう</u>	そんざい 下位の待遇

# 授受動詞（補助動詞）

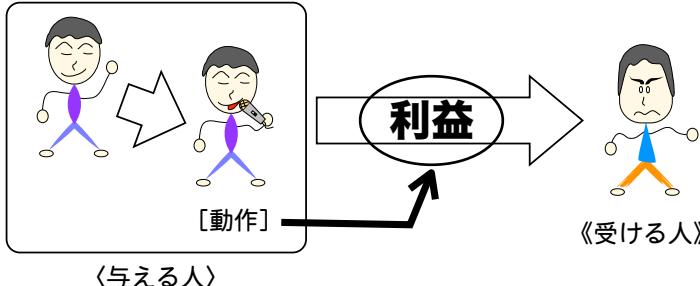
- \* 「(て) あげる」 「(て)くれる」 「(て) もらう」
- \* 〈与える人〉が《受ける人》助詞【動作】**てあげる**  
一人称NG
- \* 〈与える人〉が《受ける人》助詞【動作】**てくれる**  
一人称および  
ウチの関係の者
- \* 《受ける人》が〈与える人〉**に**【動作】**てもらう**  
一人称NG

# 補助動詞

- \* もともとの意味ではなく、抽象的意味を付加する
- \* 他の動詞（本動詞）の『テ形』に続けて使われる
- \* 「食べてみる」 → 〈眼で見る〉という意味はない
- \* 「食べてみる」 → 《試みる》の意味を付け加える
- \* 一般に、平仮名で表記される（「×食べて見る」）

# 「～てあげる」

- \* 〈与える人〉が《受ける人》[助詞][動作] てあげる  
一人称NG



ジャックさんがチェンさんに歌を歌ってあげる。

## 「～てあげる」の格助詞

- \* 〈与える人〉が《受ける人》[助詞][動作] てあげる
- \* 動詞に『相手に働きかける』意味がある場合
- \* 《受ける人》の格助詞は一般の能動文と同じ
- \* 陳さんが林さんにステーキをごちそうしてあげる。  
↑陳さんが林さんにステーキをごちそうする。
- \* ジェフさんが両親を旅行に連れていくてあげる。  
↑ジェフさんが両親を旅行に連れていく。

# 「～てあげる」の格助詞

\* 〈与える人〉が《受ける人》[助詞][動作] てあげる

\* 動詞に『相手に働きかける』意味がない場合

\* 《受ける人》の格助詞は「に」を使う

\* ジャックさんがチェンさんに歌を歌ってあげる。

↑ ジャックさんが 歌を歌う。

\* お姉さんが妹にアニメのDVDを買ってあげる

↑ お姉さんが アニメのDVDを買う。

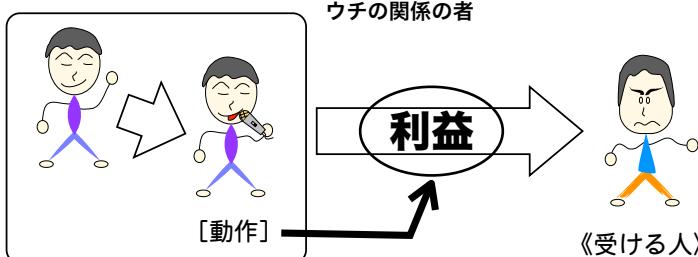
# 「～てくれる」

\* 〈与える人〉が《受ける人》[助詞][動作] てくれる

一人称NG

一人称および

ウチの関係の者



〈与える人〉

ジャックさんがわたしに歌を歌ってくれる。

## 「～てくれる」の格助詞

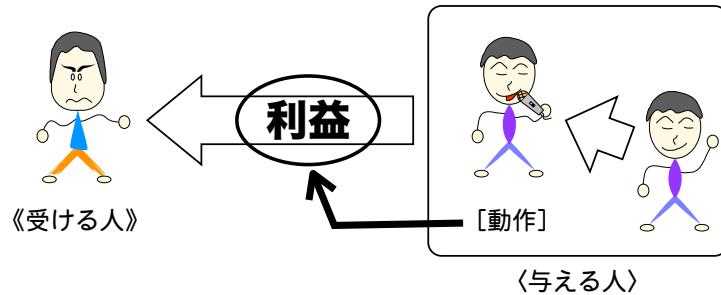
- \* 〈与える人〉が《受ける人》[助詞] [動作] てくれる
- \* 動詞に『相手に働きかける』意味がある場合
- \* 《受ける人》の格助詞は一般の能動文と同じ
  - \* 黄さんが私の妹にすき焼をごちそうしてくれる。  
↑ 黄さんが私の妹にすき焼をごちそうする。
  - \* クックさんが私たちを旅行に連れていくてくれる。  
↑ クックさんが私たちを旅行に連れていく。

## 「～てくれる」の格助詞

- \* 〈与える人〉が《受ける人》[助詞] [動作] てくれる
- \* 動詞に『相手に働きかける』意味がない場合
- \* 《受ける人》の格助詞は「に」を使う
  - \* ジャックさんが (私に) 歌を歌ってくれる。  
↑ ジャックさんが 歌を歌う。
  - \* アンさんが (私たちに) おみやげを買っててくれる  
↑ アンさんが おみやげを買う。

# 「～てもらう」

- \* 《受け人》が 〈与える人〉 に [動作] **もらう**  
一人称NG



チェンさんがジャックさんに歌を歌ってもらう。

# 「～てもらう」の格助詞

- \* 《受け人》が 〈与える人〉 に [動作] **もらう**  
一人称NG

- \* 動詞の種類に関わりなく、格助詞は「に」を使う

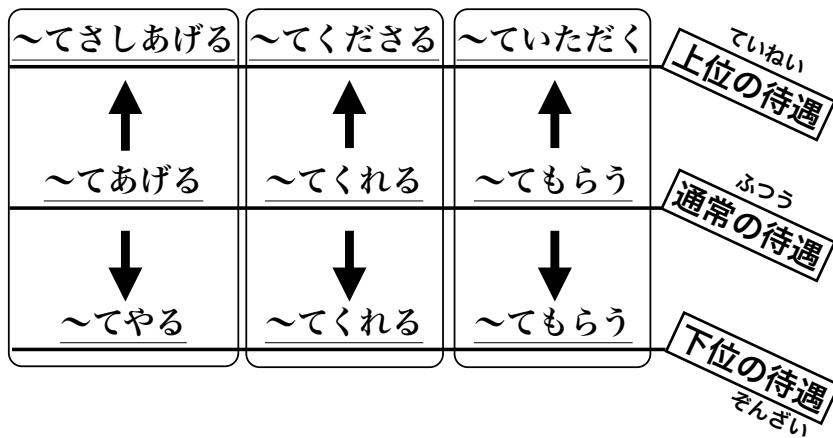
\* 楊さんは王さんに教科書を貸してもらう。

↑ 王さんが楊さんに教科書を貸す。

\* チェンさんがジャックさん⑩歌を歌ってもらう。

↑ ジャックさんが歌を歌う。

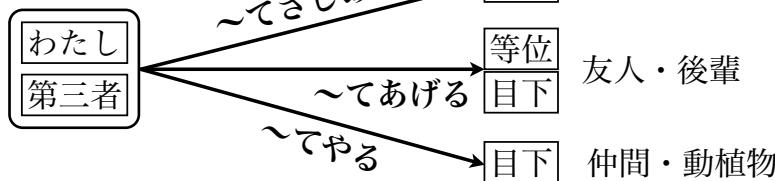
# 授受動詞の待遇表現



## 「～てあげる」の系統

\* 「～てさしあげる」 「～てあげる」 「～てやる」

主語 (が)



\* くだけた会話以外は、目下にも「～てあげる」を使う

## 「～てあげる」の待遇表現

- \* (私たちが) 先生を案内してさしあげる。
  - \* お兄さんはユリさんを家まで送ってあげる。
  - \* 王くんが、彼女にカメラを買ってあげる。
  - \* 母親が子どもに絵本を読んであげる (／でやる)。
  - \* (私が) 子どもたちに算数の勉強を教えてやる。
  - \* (俺が) (お前を) 殆ってやる。
  - \* おぼれている犬を助けてやる。

## 「～てあげる」の用法

- \* 同位者には「～てあげる」を直接使わない方がよい
  - \* 自分が相手に感謝を強要しているように感じられる
    - \* × 「(私が) やってあげます。」
    - \* ◎ 「(私が) やります。」
  - \* × 「貸してあげましょうか？」
  - \* ◎ 「貸しましょうか？」
  - \* 上位者への「てさしあげる」についても同じである

## 「～てさしあげる」の用法

- \* 上位者に「～てさしあげる」を直接使わない方がよい
  - \* 尊大だと思われて、失礼にあたる恐れがあるので注意
    - \* × 「(私が) 案内してさしあげます。」
    - \* ◎ 「(私が) ご案内(いた)します。」
  - \* × 「送ってさしあげましょうか？」
  - \* ◎ 「お送り(いた)しましょうか？」
  - \* 同位者への「てあげる」についても同じである

## 「～てやる」の用法

- \* 〈与える人〉が『私』の場合は軽卑語的な語感がある
    - \* 学生たちに食事をおごってやる。
  - \* 「くれてやる」の形では、専ら軽卑語として使われる
    - \* こんな安物、お前にくれてやる。
  - \* 〈与える人〉が第三者の場合は下位者として待遇する
    - \* 親が子どもに人生の意味を教えてやる。

# 不利益を表わす用法

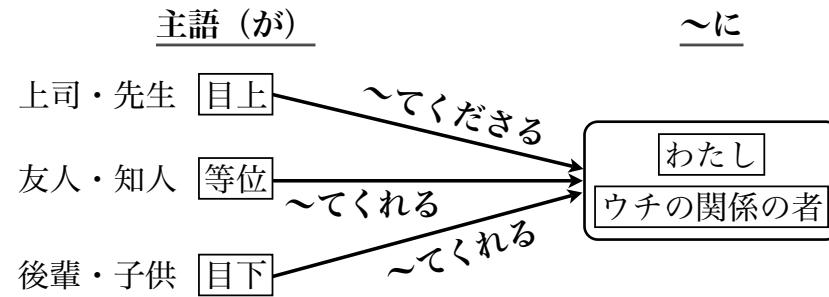
- \* 動作の授受表現は一般に『利益』の交換を表わす
- \* 「～やる」では『不利益』を表わす用法がある
  - \* ウソばかり言う男は殴ってやる。
  - \* 無能な社員をクビにしてやった。
- \* 文脈によっては「～あげる」も『不利益』を表わす
  - \* 勉強しない人たちには、みんな落としてあげる。
- \* 「～さしあげる」に『不利益』の用法はない

# 決意を表わす用法

- \* 動作の授受表現は一般に『利益』の交換を表わす
- \* 「～やる」では『決意』を表わす用法がある
  - \* 次の能力試験では、必ず2級に合格してやる。
  - \* 将来、絶対金持ちになってやる！
    - \* 主語はかならず「私」となる（「私」以外不可）
- \* 「～あげる」には『決意』を表わす用法はない
- \* 「～さしあげる」には『決意』を表わす用法はない

# 「～てくれる」の系統

- \* 「～てくださる」 「～てくれる」 「～てくれる」



# 「～てくれる」の待遇表現

- \* 先生が (私に) 経営の基本を教えてくださった。
- \* 社長と会長が私たちと食事をしてくださった。
- \* 友だちが (私に) 単語の意味を調べてくれた。
- \* 高くんが、妹にショートケーキを買ってくれた。
- \* 山田さんが息子に日本のマンガを送ってくれた。
- \* 娘たちが (私を) 玄関で出迎えてくれた。

## 無意志的行為による利益

- \* 「～くれる」には、他者の無意志的な行為によって生じる利益を表わす用法がある
  - \* (天気が) 晴れてくれて、よかったです。
  - \* 先生が小テストの予定を忘れてくれた。

→ 動作主体には利益を与える意志はないが、結果として主語に利益が生じる意味を表わす

## 不利益を表わす用法

- \* 動作の授受表現は一般に『利益』の交換を表わす
  - \* 「～くれる」では『不利益』を表わす用法がある
  - \* 事務員が、また大きな失敗をしてくれた。
  - \* ずいぶんと言ってくれる (=ひどいことを言う) ね。
    - \* 軽卑語として「私」が主語になることもある
    - \* 今度こそ無能な事務員をクビにしてくれる。
  - \* 「～くださる」に『不利益』の用法はない

## 指示を表わす用法

- \* 「～てくれる」は命令形で『指示』を表わす
- \* この書類を少し多めにコピーしてくれ。
- \* おいおい。冗談は顔だけにしてくれよ。
- \* 「～てくださる」も命令形で『指示』を表わす
- \* 「～てください」でていねいな『指示』を表わす
- \* 明日は8時までにきてください。
- \* もう少しだけ待ってください。

## 依頼を表わす用法

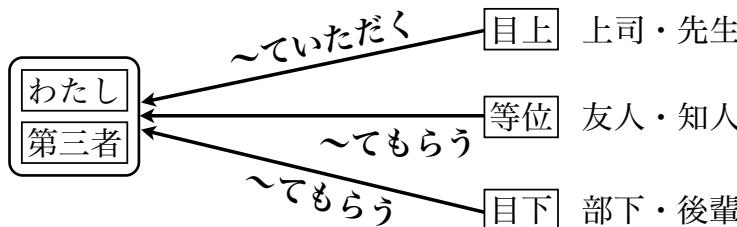
- \* 「～てくれる」「～くださる」の疑問文は依頼となる
- \* この荷物を家まで届けてくれますか？
- \* この荷物を家まで届けてくださいますか？
- \* 否定形の疑問文では、よりていねいな依頼を表わす
- \* 駅までの道を教えてくれませんか？
- \* 駅までの道を教えてくださいませんか？

# 「～てもらう」の系統

- \* 「～ていただく」 「～てもらう」 「～てもらう」

主語 (が)

～に／～から



# 「～てもらう」の待遇表現

- \* (私が) 部長の奥様に日本舞踊を教えて**いただ**く。
- \* (私は) 先生に作文を見**ていただ**いた。
- \* 父に学校まで送**つも**らった。
- \* 日本の友だちに、新しい雑誌を送**つも**らった。
- \* 占い師にお店の名前を考**えても**らう。
- \* 妹に写真を撮**つも**らう。

## 要求を表わす用法

- \* 動作の授受表現は一般に『利益』の交換を表わす
  - \* 「～もらう」では『要求』を表わす用法がある
    - \* 彼には会社をやめてもらう。
    - \* ちゃんとお金を払ってもらいます。
  - \* 「～いただく」にも『要求』を表わす用法がある
    - \* あなたには、しばらく休んでいただく。
    - \* 返品の際の送料は負担していただきます。

## 依頼を表わす用法

- \* 「～もらう」は、可能態の疑問文で依頼を表わす
    - \* A4のファイルを買ってきてもらえますか？
    - \* 否定形の疑問文はよりていねいな依頼を表わす
      - \* 少しだけお金を貸してもらえませんか？
  - \* 「～いただく」にも同様の用法がある
    - \* 私が書いた文をチェックしていただけますか？
    - \* もう少し詳しく説明していただけませんか？

# 許可を求める用法

- \* 動作の授受表現は一般に『利益』の交換を表わす
- \* 「～もらう」には『許可を求める』用法がある
- \* 希望を表わす「～たい」を使って 許可を求める
  - \* ちょっと教えてもらいたいんですが。
  - \* トイレを貸してもらいたいのですが。
- \* 「～いただく」にも『許可を求める』用法がある
  - \* 三日ほど待っていただきたいのですが。

# 使役やりもらい

- \* 許容使役に授受動詞が接続したもの→使役やりもらい
  - \* 子どもに、好きなことをやらせてあげる。
  - \* 娘を語学留学に行かせてやる。
  - \* 社長さんに松阪牛のすき焼を食べさせてもらう。
  - \* 明日から1週間ほど休ませていただきます。
  - \* 友だちが部屋の掃除を手伝ってくれた。
  - \* 教授が貴重な文献を読ませてくださった。

# 使役やりもらいの用法

## \* 使役やりもらいで『依頼』を表わす

- \* 月曜日まで休ませていただけますか？ [依頼]
- \* 資料の整理を手伝ってもらえないませんか。 [依頼]
- \* もう少し飲ませてくださいませんか。 [依頼]
- \* 使役やりもらいで『許可を求める』意味を表わす
- \* 仕事を休ませてもらいたいのですが。 [許可]

おわり